



特定非営利活動法人 日光門前まちづくり  
理事長 岡井 健 様

日頃から市政各般にわたりご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、貴団体から申入れのありました、旧ユースホステルの利活用について回答いたします。

旧ユースホステルは行政目的の役割を終えており、現在は建物の老朽化が進み、危険性があることから、公共施設マネジメント計画実行計画では、解体を予定する施設として位置付けているところです。

市としては、今後利活用を見込む財産と考えておりませんが、今般貴団体から建物の利活用についての具体的プランの提示がありましたことや、建物の存続を望む声があるということ鑑み、解体することなく、売却等を含めた検討が進められるよう、庁内関係部署において調整を進めているところであります。

1-1、1-2の申入れにあります、具体的な条件、また処分に係る具体的手法については、今後検討してまいります。

1-3の申入れにあります、草刈りや清掃活動、内覧会につきましては、売払い手続き等スケジュールもありますので、市と協議をお願いいたします。

1-4の申入れにあります、耐震診断等の諸調査やクラウドファンディングの実施についての検討・許可については、行政が許可するものではないと捉えております。

上記それぞれの時期については、平成29年度中にその処分に向けた対応を図ってまいります。

今後とも、なにかお気づきの点がございましたらお知らせください。

平成29年 2月 20日

日光市長 斎藤 文夫

